

# 大泉

## 特別の教科 道徳

校長 中岡 盛一

十一月二十日(金)二十一日(土)の学芸会に多数の来賓、保護者、地域の方に御参観いただき誠にありがとうございました。各学年の迫真の演技、金管バンドの熱のこもった演奏は体育館を感動で一杯にしてくれました。

さて、平成二十七年三月二十七日に学習指導要領が改訂され、道徳の時間が「特別の教科 道徳」として位置付けられました。五十七年前の昭和三十三年に道徳の時間が特設され、約十年毎に改訂されて以来六回目の改訂で教科として出発することになりました。その背景には、文科省の諮問機関「教育再生実行会議」などの審議で、学校や教員によって指導格差が大きいこと、社会問題となつていっているいじめ問題への対応が重視されていることなどが挙げられます。

教科になると教科書と評価(家庭向けの評価)が必要になってきます。平成三十年完全実施までに、教科書の検定、採択が行われ、また、子供の評価は数値ではなくプラス面を記述式で評価することです。指導方法では話し合いや討論を通して身近な問題の解決を目指す課題解決型学習や、様々な体験を通じた学習を取り入れることを求めています。しかしながらこの指導方法については、

<発行>  
練馬区立大泉小学校

<所在地>  
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144  
FAX 03-5387-2092



「考える道徳へ転換」と新聞の見出しにもなりましたが、以前から資料を読むだけとか、教え込むことはしていません。子供が深く考えられるような発問構成を考え、多様な意見が出るよう発問を吟味しています。話し合いや討論でねらいとする価値を深められる道徳授業を目指しています。かつて先輩教師から「水辺に馬を連れて行っても水を飲まずことはできない。」と比喻を使つて教えて頂きました。道徳が特設されたときから教え込みや押しつけはタブーとしています。

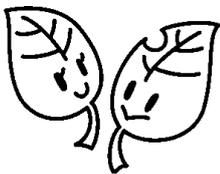
背景としてありました「いじめ問題」などの対策として、即効性のある道徳の時間の指導を求める声を聞きますが、心の教育のように人間づくりの教育は長くスパイラルな営みです。漢方薬のようにじっくりと、また、コップに少しずつ水を溜めるように子供たちの道徳性をじっくり育てていきたいと思えます。

学習内容で新たに加わった内容項目は低学年：「個性の伸長」「公正、公平、社会正義」「相互理解、寛容」「公正、公平、社会正義」高学年：「よりよく生きる喜び」です。移行期間に全体計画、年間指導計画を見直したいと考えます。

最後になりましたが、今年度も次年度の教育課程編成のため、教育活動アンケートをお願いたします。保護者の皆様には御多用のところ恐縮いたしますが、宜しくお願いたします。

## 12月の行事予定

- 1日(火) 個人面談
- 2日(水) 安全指導・安全点検
- 3日(木) 4時間授業
- 4日(金) 委員会活動
- 7日(月) サッカー大会(五)
- 8日(火) 個人面談
- 9日(水) 個人面談
- 10日(木) 個人面談(3)
- 11日(金) 個人面談
- 12日(土) 土曜授業日
- 14日(月) 3時間授業
- 15日(火) 持久走記録会
- 16日(水) 避難訓練
- 17日(木) 社会科見学(6)
- 18日(金) 大掃除
- 19日(土) 午前授業
- 20日(日) 天皇誕生日
- 21日(月) 5時間授業
- 22日(火) 冬休み前朝会
- 23日(水) 冬休み休業日
- 24日(木) 冬休み休業日
- 25日(金) 冬休み休業日
- 26日(土) 冬休み休業日



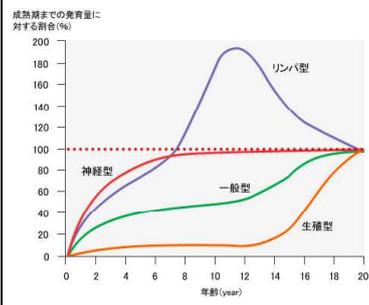
## 「12月の生活目標」 「外遊びや運動をして 体をきたえましょう」

師走をむかえ、ずいぶん寒くなってきましたが、子供たちにはほとんど外に出て、寒さに負けずに遊んでもらいたいと思います。

さて、「スキヤモンの発育発達曲線」というものをご存知でしょうか。子供が成長していくなかで、それぞれの器官や機能は別々に発達していきます。その発達の度合いを表したのがスキヤモンの発育発達曲線です。神経型は生まれた直後から急激に発達し、十二歳頃には百パーセントを迎えます。小学生の時期は様々な神経系が発達する大切な時期です。子供の頃に自転車に乗れるようになるのも乗らなくても、いつでもスムーズに乗ることができるのは、神経系の発達する時期が関係しています。

本校にはボールだけでなく、竹馬、一輪車、ホッピング、フリスビー、なわとび等、たくさんの遊び道具が用意されています。様々な遊びを通して神経系の発達や体力の向上を促したいと思えます。また、先月二十五日から持久走記録会に向けて「持久走旬間」が始まりま

が始まりま  
した。自分  
に挑戦し、  
心身ともに  
健康な泉っ  
子となつて  
ほしいと思  
います。  
(小林雄太)



### 武石移動教室（5年）

十月二十一日から二十三日まで、二泊三日の移動教室に行ってきました。日常の生活ではなかなか触れることのできない長野県の豊かな自然の中で、様々な体験学習を行うことができました。

子供たちにアンケートを取ったところ、一番楽しかったのは車山ハイキングとのことでした。湿原を眺め、友達と話しながら、楽しく坂道を歩いていましたが、最後の急な山道と階段・・・一人では諦めてしまいそうな急勾配を友達に「がんばって！」「もう少しだよ！」と励まされながら全員が登り切りました。力を出し切って登った車山山頂からの景色は素晴らしく、皆笑顔で眺め下山しました。

レクリエーションの中で一番人気はキヤンプファイヤーでした。電灯のない暗がりにも暖かいよ、「パチパチ音が聞こえる」と全身でその様子を体感しました。係の司会進行のおかげで楽しく活動できました。他にも食事係の手際よい配膳、歌集係の手作り歌集、生活係の風呂場の整備、バスレク係の事前準備、最後に班長の気配りや職員への配慮。六十五名全員が学年のために懸命に働いてくれたおかげで三日間充実した活動ができました。

初めての移動教室で、毎日の提出物や、一人一人が自ら進んで仕事を行うための事前準備をすることが非常に大切であることを学びました。また、集合時間や挨拶の重要性に気づいた三日間でもありました。高学年として責任ある立場で今後の学校生活を送るために、この武石での学びを生かしていきたいと思えます。

（遠藤 敦）

### 持久走記録会

十一月二十五日（水）から持久走旬月間が始まりました。

子供たちは体育の時間や毎日中休みに、音楽に合わせて持久走に取り組んでいます。音楽が鳴り終わっても、自分で目標を決めて走っている児童や昼休みにも走っている児童もいます。初めは数周で息を切らしていた子供たちも、毎日持久走の練習をすることで、段々と力強い走りに変わっていく様子は子供の成長の可能性を感じます。走り終わると持久走カードに色を塗り、カードの欄がいつばいになると校長先生や副校長先生にハンコをもらいに行きます。どの児童も目を輝かせて、顔を紅潮させながらハンコをもらいに校長室に入室していきます。今年も、二枚目、三枚目と挑戦する子供もたくさん見受けられました。

持久走旬間のねらいは、持久走を通して、寒さに負けない体力を作り、運動する習慣を身に付けることです。また、長い距離を最後まで走り通すことにより、頑張り抜く心を育てます。

十二月十二日（土）には、持久走旬間の成果を試すために、持久走記録会を行います。

友達と勝負するのではなく、自分自身と戦うことがあてです。児童の安全確保や健康管理に十分に配慮し実施したいと思えますので、ご家庭での健康観察をお願いいたします。当日はぜひご来校いただき、子供たちの頑張りを見て応援していただきたいと思います。

（長澤 拓哉）

### 委員会活動の紹介

各委員会の委員長さんより、それぞれの委員会の活動を紹介します。

#### ☆計画・代表委員会

計画代表委員会は、委員会の時に話し合いがスムーズに進むように、事前に議題などを話し合います。大泉小学校が元気で楽しいと思える学校にするために、進んで意見を出してがんばっていきます。

代表委員は、大泉小を良くするために意見をたくさん出して話し合っています。例えば運動会のめあて、学芸会のめあてなど、学校の行事などのことを話し合っていて決めています。三年生、四年生とも、楽しく協力しながら活動しています。

#### ☆運動委員会

運動委員会では、主に休み時間の後に遊具の片付けをしたり、ボールの空気入れをしたりしています。他にも体力テストや運動会が近づいたらそれにあつたポスターも書いています。また縄跳び集会を開いたり、プールサイドのタオルはりなども行います。運動委員会は、大泉小のみんなの体力が向上したり、もっと運動を好きになつてもらったりしたいと思いい活動しています。

#### ☆保健・美化委員会

保健・美化委員会の仕事は、主に「石けんの補充」「水質検査」「出欠カードの確認」「保健室前のポスター作り」「けがや病気の記録」「湿布切り」と、保健美化委員会の発表が一月にあります。練習をがんばるので楽しみにしてください。保健・美化委員会は、いつもみなさんの健康のために、がんばっています。これからも、協力してください。

#### ☆放送委員会

放送委員会では、毎朝、昼、下校の放送を流しています。朝の放送では、朝会や集会などの連絡をしたり、昼の放送では、大泉小ニュースやクイズなどを流したりしています。下校の放送では、下校時刻などを知らせています。放送委員会は、「放送で全校のみなさんを楽しくする・盛り上げる」という事を目標にして放送を流しています。

#### ☆集会委員会

集会委員会では、全学年みんなが楽しめるような集を開くために、グループごとに話し合いや準備をします。今年、イントロクイズ集会を開きました。大なわ集会という、新しい集も計画しています。大泉小学校のみんなに喜んでもらえるようにがんばります。

#### ☆環境委員会

環境委員会では、毎日のビオトープ観察や毎月のエコキャップ集めを行っています。また、室内や校庭（ビオトープを含む）の環境を皆さんに理解してもらい、良くすることを目標としています。今年「環境を学び生かす会」を開いたり、初のエコ博士集会を活動として行っています。

#### ☆図書委員会

図書委員会では、当番日に図書室で、カウンターの受けつけ、本の整理を行います。また、「読書旬間」「図書委員会集」の「千支の絵コンクール」などにも取り組んでいます。このようなイベントなどを通して、図書委員会では、一人でも多く大泉小学校の人が本が好きになれるように活動していきます。